

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 7 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束について、学習を行い、職場内では職員の意識は統一されているが、玄関は施錠しており、ガラス戸も施錠している	鍵をかけないケアに取り組み抑圧感のないホームになる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、終日施錠をしているが、入浴日以外の日、職員の目が届く時に短時間の開放を試みる</li> <li>・家族と話し合いを持ち、開放する事について、理解を得られるようにする</li> </ul>	6ヶ月
2	10	見寄がなく、今後の入院や施設入所時の契約、預貯金の管理が困難になっている	成年後見制度の準備をして、安心して、今後の生活を送っていただくようにする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度の利用に向けて、必要な機関と相談する</li> <li>・本人に説明を行い、同意を得られるようにする</li> </ul>	3ヶ月
3	37	災害対策について、日中の災害を想定した避難訓練が行われているが、実施時に、地域の協力者の参加がなく、夜間を想定した訓練が出来ていない	地域住民との連携を強化すると共に、安全に避難訓練が出来るようにする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自衛消防団の集まりに参加して、ホームを知っていただき、協力依頼をする</li> <li>・夜間を想定した避難訓練の計画、相談を地域の方と行っていく</li> </ul>	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。